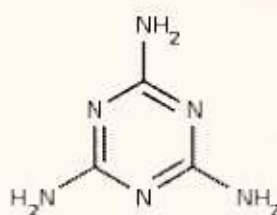


# メラミン分析



メラミン構造式

## メラミンとは？

- 右上のような構造を持った化学物質で、通常は「メラミン樹脂」の形で接着剤や食器洗い用のスポンジ材料として使われています。

**しかし！！**

現在飼料等に含まれているタンパク質（栄養成分）の量は「窒素含有量」から計算されています。

そこで、**メラミン**を飼料に混ぜれば、いとも簡単に、あたかも**栄養価が高い飼料**であると**偽装**できるわけです。

### ◎ メラミンに関するニュース（抜粋） ◎

— ペットフード大量リコール事件（2006年～2007年） —

メラミンに汚染された中国産の小麦グルテン、トウモロコシグルテン、大豆タンパク質などを使用したペットフードによりペットが死亡する事例が発生

— 三井物産、中国からの輸入鶏卵からメラミン（2008年10月17日） —

粉末状乾燥鶏卵からメラミンを基準値以上検出。飼育時の飼料にメラミン混入の疑い

間接混入であってもメラミン含有量が2.5ppm以上であれば**違反**となります。

食環研では最新鋭の機器（LC/MS/MS）を用いた高感度測定により「正確」かつ「低濃度」までの分析を実現しました。



特に**中国産飼料**（小麦、トウモロコシ、大豆、米）  
また、**乳製品、幅広い畜産物全般**について  
**一度メラミン分析をオススメ**します！！

お問い合わせ  
ご相談はこちらへ



食環境衛生研究所ホームページ  
<http://www.shokukanken.com/>

TEL: 027-230-3411 / FAX: 027-230-3412  
（担当：松本 / 営業時間 8:30-17:30 土日祝休）